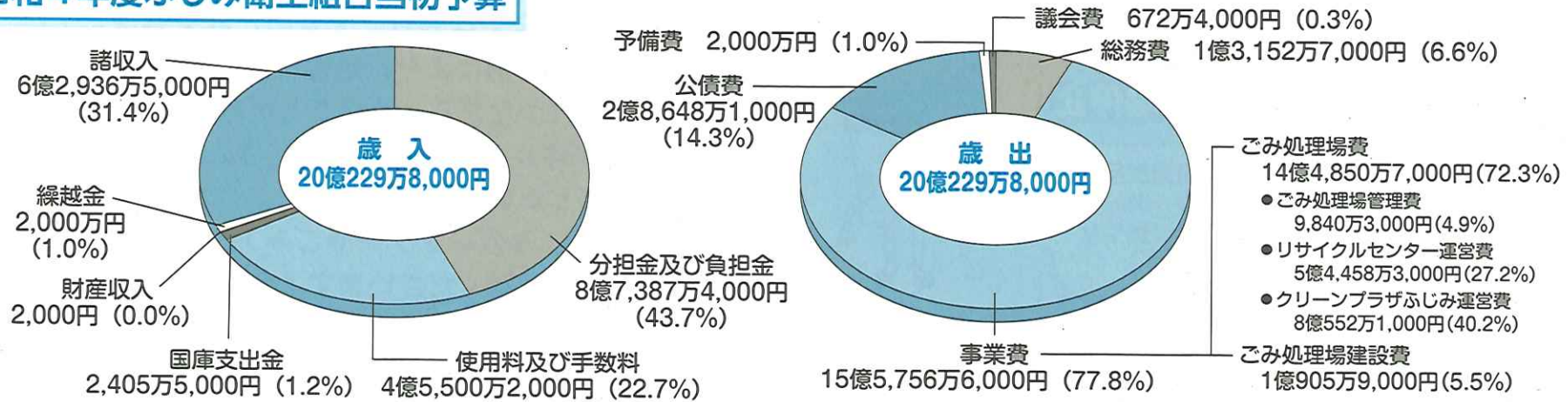


令和4年度 「ふじみ衛生組合」予算のあらまし

令和4年度予算は、令和4年2月14日に開催された令和4年第1回ふじみ衛生組合議会定例会において可決成立しましたので、お知らせします。

令和4年度ふじみ衛生組合当初予算



ふじみ衛生組合では、歳入の効果的かつ積極的な確保を図りながら、運営経費の抑制に努める方針の下、予算編成した結果、令和4年度当初予算は、歳入・歳出それぞれの総額が20億229万8,000円で、前年度比2億521万8,000円（11.4%）の増となりました。

【予算の概要】

歳入（収入）で主なものは、「分担金及び負担金」で全体の43.7%を占めています。この「分担金及び負担金」は、組合を組織する三鷹市と調布市が組合の運営経費を負担しているもので、ごみ搬入量等の割合で分担しているものです。次に「諸収入」が全体の31.4%で、ごみの焼却に伴って発生する熱エネルギーを有効活用し発電を行い、その電気を電力事業者に売却した売電収入と、組合に搬入されたごみ等から、アルミ・鉄等の再生品原料を分別し、民間企業に売却した有価物売払収入などが主な財源です。次に「使用料及び手数料」が全体の22.7%で、クリーンプラザふじみに直接持ち込まれた可燃ごみの廃棄物処理手数料が主な財源です。

歳出（支出）で主なものは、「事業費」で全体の77.8%を占めています。その内訳としては、ごみ処理施設の運営に係る職員人件費等のごみ処理場管理費が全体の4.9%、リサイクルセンターの運転や維持管理に係るリサイクルセンター運営費が全体の27.2%、クリーンプラザふじみの運転や維持管理に係るクリーンプラザふじみ運営費が全体の40.2%、リサイクルセンター更新に係るごみ処理場建設費が全体の5.5%となっています。